

第246号・2005年4月8日  
**公団王子五丁目団地自治会**  
 東京都北区王子5丁目2番  
 発行責任者・丸本 秀昭  
 編集責任者・角 和子  
 (電話・FAX) 3913-6723  
 (開設時間)月～金(9-16)土(9-12)  
 http://www.h5.dion.ne.jp/ougo/

# 王子五丁目団地自治会会報

## みんなであつくり 安心で住みよい王五団地

**「総会議案」の会報も  
全ての世帯へ**

自治会定期総会の議案特集会報も、通常会報や北区等行政機関からのお知らせ同様に、団地の全世帯2222戸にお届けします。安心して住み続けられる「王子五丁目団地」の「ユニティ」の「ハッピー」をめざします。

自治会入会、会費拠出はその第一歩と考えます。  
 【入会申込書は4画】

**全世帯が自治会入会を**

### 2005年度(第29期)に 自治会が取り組む課題(案)

昨年7月1日都市基盤整備公団は廃止され、「独立行政法人都市再生機構」が団地管理を引き継ぎました。三年ごとの家賃改定、住棟単位で売却、管理の民間委託の拡大など、独立行政法人化は私たちの生活を脅かすものです。

住環境の向上、よりよい住宅管理を要求し、すべての居住者が安心して住み続けられる団地にするために、積極的な取り組みをすすめていく。災害対策、住環境向上・ユニティ問題・高齢者問題などこれまでの経験を活かして、さまざまな視点からの検討を加えて居住者のみなさんご自身がごめします。

**公共住宅を守り、  
よい住宅管理を要求  
し、安心して住みつづ  
けられる王子五丁目団  
地にするために**

①「独立行政法人都市再生機構」(以下機構)に対し、公共住宅を守ることを求め、団地管理が後退しないよう運動をすすめます。

### 安全で住みやすい 団地づくりのために

- 1、修繕問題に意欲的に取り組みます。
- ①機構に対して、引きつぎ計画修繕の的確な早期実施および修繕枠の拡大を求めます。
- ②共用部分の修繕の確実な実施と、共益費の適切な運用を求めます。
- ③リニューアル住宅の工事内容の改善を求めます。
- 2、居住環境の悪化を防ぎ、向上させるための活動に取り組みます。
- ①団地内や地下鉄駅前の「不法」駐輪・放置自転車対策を引き続き機構や北区に働きかけます。
- ②団地内の交通体系(特に車両通行)の改善、「不法」駐車や、不当な車両進入を防ぐための対策をすすめます。
- ③団地内の騒音対策を機構などの関係機関に引きつぎ働きかけていきます。
- ④団地内への粗大ゴミの不法投棄を防止するための対策を機構へも求めます。
- 3、団地生活のモラル向上とルール確立の活動をすすめます。
- ①団地内の共用部分を大切にしよう呼びかけ各階フロアへの自転車・バイクの駐輪禁止などに取り組んでいきます。
- ②ゴミ置き場や、ダストシュートの適切な使用と粗大ゴミ出しのルールを守るよう働きかけます。

- ③生活騒音への配慮や、水漏れ事故防止を呼びかけるとともに、ペット問題を含む集合住宅の基本的なマナー確立を働きかけていきます。
- ④夜間のバイク騒音、駐輪場での自転車・バイクへのいたずらや、放火などの対策をすすめます。
- ⑤団地内における交通事故や落書きなどの犯罪防止を、警察や機構などと協力してすすめます。
- 4、災害に対する取り組みをすすめます。
- ①自治会の自主的な防災組織のいっそうの充実を「震災ボランティア」と共にはかり、日常的な防災意識の啓発を防災訓練や防災用品のあせんなぎなどでおこなっていきます。
- ②自治会独自で作成した防災マニュアルの内容の充実をはかります。
- ③災害時の広域避難場所の指定団地としての認識を新たに、関係機関との連携を強めていきます。
- 5、機構、住宅管理協会やJ'S日本総合住生活(株)との連携を促進させます。
- ①共益費について自治会との話し合いと適切な運用を求めます。
- ②来客用駐車場の管理を改善しながらすすめます。
- ③緊急連絡員制度を充実させ、緊急時の利便性を機構と協力しながら向上させます。
- ④団地管理や防災体制をはじめ様々な点での連携を研究していきます。

### 地域社会の確立と ゆたかな 団地づくりのために

- 1、少子・高齢化問題に対する活動をすすめます。
- ①居住者の高齢化や不況による経済不安がすすむなか、居住者同士の助け合い活動を実施することも各世帯の交流活動をすすめます。
- ②小・中学校の統合により団地内での児童・生徒をめぐる状況が変化するため保育園・幼稚園、小中学校など関係機関との連携をすすめる新たな課題に取り組めます。
- 2、リサイクル活動を定着・発展させます。
- ①排出ゴミの減量運動をすすめます。
- ②「空きカン・ビン」のリサイクル体制を維持・発展させるとともに、ペットボトル、古紙、紙パック、などの資源有効活用をすすめます。そのための団地内リサイクルシステムの確立を推進していきます。

- ③リサイクル活動に必要な環境・条件整備を機構や北区に働きかけます。
- 3、生活に関するおいを与える各種行事や取り組みをおこないます。
- ①第28回団地まつりは7月30日(土)・31日(日)の2日間開催します。
- 居住者交流の各種行事は居住者のみなさんの要望をとりいれ、内容の充実や見直しをおこない実施していきます。
- 北区青少年王子地区委員会の各種行事にも構成団体として積極的に参加します。
- ②しらかば会(敬老会)の開催。小学校新入児童・新成人へのお祝いを実施していきます。
- ③灯油の共同購入、引越あせんなぎなど利便供与の取り組みを引きつぎすすめていきます。
- ④自治会共済制度については、現状にそなえた内容等の検討をおこないます。
- 4、北区などの行政・公的機関の委託事務をおこなない、居住者ごとのパイプの役割をすすめます。
- 5、渉外活動、関係団体との連携・協力をすすめます。

### 自治会活動の 充実と発展のために

- 1、全ての居住者参加の自治会づくりをめざします。
- ①会員は自治会活動の基礎であり、全居住者に対して入会の働きかけを引きつぎすすめていきます。
- ②団地内の全ての店舗に「賛助会員」参加の働きかけを引きつぎすすめていきます。
- ③自治会内専門部・委員会などに役員以外の会員に多数参加してもらい、充実した活動をめざします。
- 2、会員の期待と信頼にこたえる自治会活動をすすめます。
- ①自治会活動への理解をすすめる、役員定数35名の充足をめざし、役員会、運営委員会、各専門部、各常任・特別委員会、事務局の運営の強化をはかり、発展させます。
- ②団地の変化に対応できる自治会にするための検討をすすめます。
- ③会報の発行やポスターの掲出、IT化への対応など広報活動をより分かりやすく充実させます。
- ④自治会外団体として設立し、運営している(有)王子ユニティセンターについては、状況の変化をふまえて解散するための手続きをおこないます。

# 2004年度(第28期)自治会が 取り組んだ活動のまとめ

2004年7月に独立行政法人都市再生機構が団地管理を開始しました。私たちの運動により国会で採択された「附帯決議」の全面実施を求め、秋の統一行動等を取り組んでまいりました。

団地居住者の高齢化がすすむ中、安心して快適に住み続けられる公団住宅の実現を求めて様々な活動をおこなってきました。この一年を振り返り、会員世帯のみならず、ご近所でもすすめた数多くの運動や活動を課題別に報告します。

## 1、公共住宅を守り、住みよい安全な王子五丁目団地にするために

昨年7月都市基盤整備公団が廃止され、独立行政法人都市再生機構(以下機構)が団地管理を引き継ぎました。機構は「中期計画」と「ストック総活用計画」を発表し、その中で「国民共有の貴重な財産である公団住宅の管理等については、居住者の居住の安定・管理水準の向上を図りつつ、適切な維持管理に努める」と、私たちがね

を強く要望していた内容を盛り込むものになっている。しかし、「中期計画」には「既存公団住宅の棟単位の売却」や「賃貸住宅管理の民間委託の段階的実施」など公団住宅の民間化をも視野に入れる内容になっている。これは重大です。10月から機構の東京北住宅管理センターが全国で最初に(財)住宅管理協会に全面的に委託になったことに対し、団地の管理業務の内容や居住者サービスが後退しないよう要求してきました。

自治会は全国公団住宅自治会協議会(全国自治協)の秋の統一行動(署名・カンパ)に積極的に参加し、居住者

が安心して住み続けられるよう活動してきました。

王子五丁目団地は、空き家が発生した場合は「リニューアール」住宅となり、家賃が高いため定着率が低いのが現状で、自治会はグランドを落とした「リニューアール」住宅を要求していましたが、昨年末から王子五丁目地を対象としました。

(2DKの家賃比較、リニューアール195,700円～100,600円、リニューアール91,800円～100,600円)

10号棟は高家賃による優越的に空きが多い現状にあり自治会としても機構に家賃の値下げの要望を求めました。居住者の高齢化や一人暮らしの世帯が増え続けるなか、一人暮らしのお年寄りを見守る活動も民生委員を先頭に自治会役員も協力員として取り組み、自治会としても高齢者自立支援ネットワ

ーク整備事業に(おたがいさまネットワーク)協力団体として同意書に署名しました。

「悪質商法」に用心学習会「お年寄りを見守ろう講演会」「家庭で役立つ介護実習」を開催するなどの他、昨年から実施している、高齢者の方を対象とした「食卓会」を改修工事が終了した集会所で再開しました。

病院の送り迎えや車椅子の需要もふえ、車椅子の貸し出しも増えていきます。また、新規に高齢者でも扱いやすい車椅子を購入しました。

駅前広場、各住棟1階の自転車対策として、「駐輪シール」を作成し居住者や居住者以外の自転車を区別すること、また、駅前広場に駐輪することができないようなハード対策を、東京北住宅管理センター主導で実施しました。

ガードマン配置の共益費支払い・駐

輪シールの配付などについて十分な話し合いの後実施を計画していましたが、今回は機構ペーパースでの実施となりました。今後は駐輪シールの管理などで居住者の皆さんの協力も得ながらの取り組みとなります。

修繕問題では、エントランス改修工事を4～6号棟で実施、郵便ポストもA4判対応となりました。計画修繕の洗濯排水間接設備工事が7号棟では終了し、6号棟では着工されました。

夏の大雨で屋上からの水漏れが各号棟で発生し、機構に対し対応を求めました。

居住者からの強い要望にこたえて行われた戸の共同購入は、100件近い申し込みがあり、安価な会員価格での提供は大変喜ばれました。

自治会は団地管理への自主参加の試みとして、2001年4月から緊急連絡員委託業務および、来客用駐車場の管理をおこなっています。緊急連絡員業務では夜間の警備受け入れ、祝祭日の集会所の鍵貸出しや団地内のトラブル対応などの業務を行いました。

防災対策としては、「震災ボランティア」の方に呼びかけをし、9月に実施した総合防災訓練では「安全確認申し出」をした世帯に対し、震災ボランティアおよび役員が1軒1軒安全を確認する訓練も昨年に引き続き実施し、

防災意識向上に努めました。また10月には「避難所運営訓練」を桜田中学校の協力も得ながら実施しました。救急ステーションを設置している隣接のガソリンスタンドと「震災時における災害活動相互応援協定」を締結しました。

団地内の桜田小学校・桜田中学校は児童・生徒の減少に伴う王子地区教育環境整備協議会(会長が出席)での検討により、2005年4月に王子小学校・王子中学校との統合が決定されました。こうした中、これまで開催してきた教育問題懇談会は、日程の調整がつかず未開催となりました。また、桜田小学校・桜田中学校の学校評議員として自治会会長がそれぞれの会議に出席し、活動をしています。

## 2、地域社会の確立とゆたかな団地づくり

リサイクル活動では、古紙・雑誌・古着・段ボールの分別回収(2004年合計約459トン)、空きカン・ビンとのステーション回収に引きつづき取り組みました。リサイクル品の回収だけでなく再生品の利用を進め「リサイクル型団地」とすることがもめられています。区からの資源回収奨励金の居住者還元として、再生トイレレットペーパーの全戸無料交換をタジマ王子店の協力を得て実施し、自治会でも販売をしています。

「第28回団地まつり」をはじめ「しらかは会(敬老会)」「フェスタ王子」などの行事の他、新成人・小学校新入学児童へのお祝いもおこないました。また、「新春ボウリング大会」「麻雀大会」「バスハイク」などを実施していますが、参加者がなかなか増えない状況にある中、「子どもクリスマス会」は役員手作りのやり方に切り替え会員世帯は無料とし、たくさんの子どもの参加があり今後の活動の目安となりました。

「こころまつり」「親子ボウリング大会」「球技大会」「王子四丁目町会・PTAと協力しての「ラジオ体操会」などの青年行事、「平和祈念事業」「又戻まつり」「敬老の会」「王子駅前自転車クリーンキャンペーン」などの取り組みに参加しました。また、さくらだ幼稚園、桜田北保育園父母の会などのもちろまに協力するなど、多彩で楽しく意義あるものでした。

## 3、団地生活になくてはならない自治会活動

自治会は行政・公的機関の窓口として、皆さんの委託事務や、広報活動をおこなっています。団地居住者と行政のハブ役として自治会は大きな役割を果たしています。これからも地域の「コミュニティ」組織としての自治会の存在と活動が注目されていきます。安心して住み続けられる王子五丁目団地へ向けるためにも、会員世帯数の横ばい状況を脱し全世帯の自治会加入を働きかけていくことが重要となっています。そのためにも自治会の動きを伝える広報活動、とくに会報の充実が大切になってきました。

自治会が開設しているホームページは内外で好評です。自治会は、専部体制の強化等を実施してきましたが、今期も役員が定数に満たない中で、数多くの役員会、運営委員会の開催や事務局の会議等も開き、会員世帯に支援も求めつつ活動してきました。自治会には居住者のライフスタイルの変化に対応できるよう、土曜日の午前中自治会事務所を開設しています。

他の公団団地自治会や居住者と連携をはかるために、東京都区公団住宅自治会協議会(会長・副会長を役員として派遣)、全国公団住宅自治会協議会(副会長を役員として派遣)の主要な構成自治会としても力を発揮してきました。地元王子町会自治会連合会や

王子町会自治会連合会の一員としての活動は「ウォーキング大会」「お泊まり会」「ハイキング」「甘菜」体験「こころまつり」「親子ボウリング大会」「球技大会」「王子四丁目町会・PTAと協力しての「ラジオ体操会」などの青年行事、「平和祈念事業」「又戻まつり」「敬老の会」「王子駅前自転車クリーンキャンペーン」などの取り組みに参加しました。また、さくらだ幼稚園、桜田北保育園父母の会などのもちろまに協力するなど、多彩で楽しく意義あるものでした。



手づくりケーキも好評(クリスマス)



桜中最後の卒業生、笑顔がグーッ



しらかは会参加の元気なみなさん



バスハイクのみかん狩り、今度はあなたも

環境リサイクル特別会計報告

自2004年4月1日  
至2005年3月31日

Table with columns: 収入 (前期末繰越金, 古紙等回収報奨金, etc.), 支出 (業者等費用, 共用電話費用, etc.), 合計 (5,758,044).

家賃問題特別会計報告

自2004年4月1日  
至2005年3月31日

Table with columns: 収入 (前期末繰越金, 2004統一行動カンパ受取利息), 支出 (活動費用, リーフパンフレット代, etc.), 合計 (473,059).

灯油共同購入特別会計報告

自2004年4月1日  
至2005年3月31日

Table with columns: 収入 (前期末繰越金, 2003年度灯油券代, etc.), 支出 (2003/2004灯油払戻金, 2003年度灯油代金, etc.), 合計 (1,175,956).

区事務委託料特別会計報告

自2004年4月1日  
至2005年3月31日

Table with columns: 収入 (前期末繰越金, 2004年度事務委託料受取利息), 支出 (研修会費, 一般会計へ繰入, etc.), 合計 (1,994,143).

第28回団地まつり会計報告

Table with columns: 収入 (居住者寄付金, 居住者外寄付金, etc.), 支出 (電気関係費用, 機材レンタル費, etc.), 合計 (2,434,209).

合同貸借対照表

2005年3月31日現在

Table with columns: 資産の部 (現金, 普通預金, 定期預金), 繰越金 (一般会計, 環境リサイクル特別会計, etc.), 金額 (8,062,019).

(注1) 私道防犯灯補助金は2004年度に北区から受け入れたもので、2005年度共益費に組み入れ済み。都市再生機構に入金済み。  
(注2) 1991年度、1995年度に支出した外郭団体(有)王子コミュニティセンター資本金3,000,000円は、自治会より貸付金として次年度に引き継ぎます。

来客用駐車場特別会計報告

自2004年4月1日  
至2005年3月31日

Table with columns: 収入 (前期末繰越金, 駐車場料金, 受取利息), 支出 (一般会計へ繰入, 次年度への繰越金), 合計 (441,549).

緊急連絡員特別会計報告

自2004年4月1日  
至2005年3月31日

Table with columns: 収入 (前期末繰越金, 委託料金, 受取利息), 支出 (一般会計へ繰入, 通信費, 次年度への繰越金), 合計 (597,472).

記念事業特別会計報告

自2004年4月1日  
至2005年3月31日

Table with columns: 収入 (前期末繰越金, 今年度積立金, 受取利息), 支出 (次年度への繰越金), 合計 (588,556).

(有)王子コミュニティセンター第13期営業報告書

貸借対照表

2005年2月28日

Balance Sheet table with columns: 資産の部 (流動資金, 現金, 銀行預金, etc.), 負債及び資本の部 (流動負債, 未払い金, 納税充当金, etc.), 合計 (3,214,031).

損益計算書

自2004年3月1日  
至2005年2月28日

Income Statement table with columns: 科目 (営業収益, 売上高, 営業費用, etc.), 金額 (0, 2,402, 147, etc.), 合計 (1,954).

利益金処分

Table showing disposal of profits: 当期末処分損失 (250,000), 法定準備金 (250,000), 当期末処分利益を処分 (-105,969), 次期繰越利益 (144,031).

会計監査報告書

公団王子五丁目団地自治会の2004年度会計監査を4月1日午後、自治会事務所で実施しました。貸借対照表および決算書の正確性、資産の監理状況、業務処理状況について詳細に監査したところ、いずれも的確に処理されていることを確認しました。

- 照合資料 1. 金銭出納帳および預金通帳
2. 収支伝票および付属証票
3. 科目別勘定台帳
4. 会費納入台帳

2005年4月1日 会計監査委員 岩崎 佳奈恵
萩野 康子

Handwritten notes at the bottom of the page.

**2004年度決算**

自2004年4月1日  
至2005年3月31日

**収入の部**

科目	予算額	決算
会費等収入	6,420,000	5,875,600
会費収入	6,000,000	5,438,400
入会金収入	20,000	5,200
賛助会費	400,000	432,000
区助成金等	536,000	409,878
区事務委託料特別会計繰入	1,400,000	1,300,000
緊急連絡員特別会計繰入	400,000	400,000
来客用駐車場特別会計繰入	500,000	420,000
環境リサイクル特別会計繰入	500,000	500,000
事務機器等使用料	100,000	21,130
雑収入	200,000	149,676
前年度繰越金	1,056,654	1,056,654
合計	11,112,654	10,132,938

**支出の部**

科目	予算額	決算
自治会活動費	1,600,000	1,109,939
活動費	800,000	699,821
通信費	250,000	142,910
交通費	150,000	50,150
慶弔費	200,000	90,000
会議費	200,000	127,058
広報費	800,000	531,565
行事費	1,000,000	667,290
共済費	320,000	275,352
事務局活動費	4,350,000	4,182,812
事務局員活動費	3,750,000	3,703,993
配布料	600,000	478,819
運営費	1,600,000	1,583,887
事務所経費	600,000	562,829
消耗品雑費	500,000	523,578
備品購入費	100,000	116,902
備品リース費	400,000	380,578
分担金	596,000	565,000
公団自治協	480,000	480,000
連合町会	30,000	39,000
防火協会	25,000	25,000
防犯協会	50,000	10,000
清掃協力会	11,000	11,000
記念事業特別会計引当金	200,000	200,000
事務所確立積立引当金	50,000	50,000
慰労金積立引当金	246,000	246,000
次期繰越金		721,093
予備費	350,654	
合計	11,112,654	10,132,938

**2005年度予算(案)**

自2005年4月1日  
至2006年3月31日

**収入の部**

科目	予算額	2004年度実績
会費等収入	6,420,000	5,875,600
会費収入	6,000,000	5,438,400
入会金収入	20,000	5,200
賛助会費	400,000	432,000
区助成金等	536,000	409,878
区事務委託料特別会計繰入	1,400,000	1,300,000
緊急連絡員特別会計繰入	400,000	400,000
来客用駐車場特別会計繰入	450,000	420,000
環境リサイクル特別会計繰入	500,000	500,000
事務機器等使用料	30,000	21,130
雑収入	150,000	149,676
前年度繰越金	721,093	1,056,654
合計	10,607,093	10,132,938

**支出の部**

科目	予算額	2004年度実績
自治会活動費	1,350,000	1,109,939
活動費	800,000	699,821
通信費	150,000	142,910
交通費	100,000	50,150
慶弔費	200,000	90,000
会議費	100,000	127,058
広報費	800,000	531,565
行事費	1,000,000	667,290
共済費	270,000	275,352
事務局活動費	4,350,000	4,182,812
事務局員活動費	3,750,000	3,703,993
配布料	600,000	478,819
運営費	1,650,000	1,583,887
事務所経費	600,000	562,829
消耗品雑費	500,000	523,578
備品購入費	200,000	116,902
備品リース費	350,000	380,578
分担金	566,000	565,000
公団自治協	480,000	480,000
連合町会	40,000	39,000
防火協会	25,000	25,000
防犯協会	10,000	10,000
清掃協力会	11,000	11,000
記念事業特別会計引当金	200,000	200,000
事務所確立積立引当金	50,000	50,000
慰労金積立引当金	246,000	246,000
次期繰越金		721,093
予備費	125,093	
合計	10,607,093	10,132,938

下記入会申込書を「自治会事務所・役員宅」へ投函下さい。  
(FAX・E-mailでもOKです) 電話・FAX 3913-6723 E-mail ovgo@dion.ne.jp  
入会の手続き等についてはその後お知らせします。

**自治会入会申込書**

公団王子五丁目団地自治会に入会します。 **会費徴収**

号棟 \_\_\_\_\_ 号室 \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_

世帯主氏名(フリガナ) \_\_\_\_\_

印 \_\_\_\_\_

現在の家賃 \_\_\_\_\_ 円(共益費除く) \_\_\_\_\_

家族氏名 \_\_\_\_\_

年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

金融機関自動振替

城北信用金庫東十条支店 郵便局  
第一勧業信用組合東十条支店 東日本銀行東十条支店

郵便局払込 集金 持参  
いずれかに○をお願いします。

入居年 \_\_\_\_\_ 昭和 \_\_\_\_\_ 平成 \_\_\_\_\_ 西暦 \_\_\_\_\_ 年

公団王子五丁目団地自治会 御中